

令和4年度 江東商業高等学校 年間授業計画（1学年用）

教科：（保健体育） 科目：（体育） 単位数：（2 単位） 対象：（第1 学年A 組～E 組）女子

教科担当者：（A組～E組：樋川 野口）

使用教科書：（現代高等保健体育 大修館書店）

教科・科目の目標：

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質、能力を育成する。

評価の観点：

【知識・技能】：知	【思考・判断・表現】：思	【主体的に学習に取り組む態度】：主
各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けている。	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を身に付けている。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を身に付けている。

	単元項目	学習内容	知・技 思 態			評価の観点	配 当 時 数
			知	技	思		
1 学 期	水泳	クロール25メートル 平泳ぎ 25メートル 泳法、タイム測定	○	○	○	○	10
	からだづくり運動	ラジオ体操第1を正しく行う。 各種の体ほぐし運動、体力を高める運動を行い、体力の向上を図る	○	○	○	○	10
	体育理論	スポーツの歴史的発展と多様な変化 運動やスポーツの技術と技能	○		○	○	5
2 学 期	バレーボール	オーバーハンドパス アンダーハンドパス サーブ サーブレシーブ 2対2、3対3、6対6のラリー	○	○	○	○	13
	ニュースポーツ（ラクロス）	対面パス ラインドリル キープアウェイ（3対3） 6対6 ゲーム	○	○	○	○	13

3 学 期	持久走	周回走					(知) 自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることについて、言ったり書き出したりしている。 (思) 陸上競技の学習成果を踏まえて、自己に適した「する、みる、支える、知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 (主) 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。					8
	バスケットボール	各種パス ゴール下シュート ドリブルシュート 3対3、5対5 ゲーム					(知) 球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術、作戦には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることについて、学習した具体例を挙げている。 (思) ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で、よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返っている。 (主) 健康・安全を確保している。球技の学習に自主的に取り組もうとしている。					8
	持久走補習											3
											合計	70